

正智深谷高等学校特別コラム

Mind Charging

Since 2020

第314回

メリル・ストリープ

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和4年7月4日

編集委員：入試広報室 鈴木



今回の言葉

The great gift of human beings is that we have the power of empathy.

人間が授かった大いなる才能、それは共感する力です。

メリル・ストリープは、アメリカ合衆国の女優。更新不可能と言われたキャサリン・ヘプバーンの持つアカデミー賞ノミネート記録を23年ぶりに塗り替える等、数々の賞を受賞。

Column

共感という言葉調べてみると『他者と喜怒哀楽の感情を共有することを指す。もしくはその感情のこと』とありました。『才能』という言葉については調べるまでもないところではありますが、一応調べてみました。『物事を匠になしうる生まれつきの能力』とありました。完全にイメージ通りの説明だなと思った時に、違うものも見つけました。『ある個人の素質や“訓練”によって発揮される、物事を成し遂げる力』というものでした。

自分の持つ力を大きく成長させていくためには訓練することが非常に大切だと思います。みなさんもこれまでの人生の中で様々な挑戦や経験をしてきたと思います。私も同じように様々な挑戦や経験を経て今があるわけですが、その全ては未来の自分を創るための訓練だったと感じています。そして、それは今も続いています。

今回の言葉にある“共感する力”は必要だと思います。しかし、自分と違う考えや意見を持っている人を否定的に捉える人が多いことから共感とは『同感』というイメージがあります。私はそういう人に対して自分とは違う“感性”を持っている人だと肯定的に新鮮に感じます。そして、その人に対して興味が湧き、自分の中に新たな感覚が生まれるようなワクワクした気持ちになり、どんどん他の話題についても意見が聞きたくなります。そういう意味で、私は共感する力について人に伝える時は共有する感覚の方を大切にしているような気がします。

共感する力について改めて考えてながらここまで述べてきましたが、『共感=同感』という感覚は間違いで、同じ感情であろうがなかろうが人それぞれで違うことや違うことを受け入れることや、正すことができる力を“人間が授かった大いなる才能”だと彼女は伝えたかったのだらうと思いました。例えばニュースの様々な情報を見ても、それぞれの感じ方は違うと思います。なぜそう感じたのかを伝え合うことも『訓練』であり、『共感し合える仲間(自分)=才能を持った者』であるという誇りも併せ持って訓練を続けることにより、それぞれが豊かになり、その連鎖を大きく広げることが素晴らしい世界を創り上げることに繋がるのだと私は信じています。